

全設問に対して性別・年代別のクロス集計を行い、性別や年齢の違いでの傾向を把握します。
 その他のトリプルクロスや設問間クロス、経年比較等については以下の表のとおりです。

※S……SA(シングルアンサー)・単数回答、M…MA(マルチアンサー)・複数回答、O…OA(オープンアンサー)・記述回答を指します。
 分析軸には、原則としてシングルアンサーを使用します。
 前回……区の前回調査(H27)と比較を行い、傾向の経年変化を把握します。
 他調査…国(全国調査)、都(東京都調査)と比較を行い、文京区の特徴を把握します。

1 家庭生活について

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案	分析の考え方
S	問1	家庭における役割分担	○		・【F4】婚姻状況別や【F4-1】共働きの状況別クロスで、傾向の違いを把握します。 ・【問6】男女の地位の平等感別クロスで、平等感と実際の役割分担の関連を把握します。	家庭生活での男女の地位が平等だと回答している人は、役割を家族で分担していると回答する傾向であると予想。
O	問1-1	家事を具体的にしている人			・「親戚…10%、家事代行業者…5%、近所の人…1%」等、カテゴリーごとに分類して傾向を把握します。	
S	問2	新型コロナウイルス感染拡大の影響による在宅時間の変化			・【F3】世帯構成別、【F4-1】共働きの状況別、【問8】就労状況別クロスで、家庭の状況でみえる傾向の違いを把握します。	性別の共働き別で見たときに、女性の方が家事の量や負担感が増えたと回答する傾向であると予想。
S	問3	新型コロナウイルス感染拡大の影響による家事の量の変化			・【F3】世帯構成別、【F4-1】共働きの状況別、【問8】就労状況別クロスで、家庭の状況でみえる傾向の違いを把握します。	
O	問3-1	家事の量が減った理由			・「配偶者が家事をするようになったから、家にいる時間が減ったから」等、カテゴリーごとに分類して傾向を把握します。	

S	問3-2	家事への負担感の変化			・【F3】世帯構成別、【F4-1】共働きの状況別、【問8】就労状況別クロスで、家庭の状況でみえる傾向の違いを把握します。	
S	問4	家族観・結婚観	○	国・都	・【F4】婚姻状況別や【F4-1】共働きの状況別クロスで、意識と現状の関連を把握します。 ・【問28】周囲のLGBTQ等当事者の有無別クロスで、当事者が周囲にいるかどうかでの意識の違いを把握します。	LGBTQ等当事者が周りにいる人ほど「ウ」「オ」の肯定的回答が増える傾向であると予想。

2 保育・教育について

設問	項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案	分析の考え方	
M	問5	保育・学校教育で取り入れたほうがよいこと。			・【F5】子育ての有無別クロスで、考えの違いがあるかを把握します。	

3 男女平等への関心と意識について

設問	項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案	分析の考え方	
S	問6	各分野における男女の地位の平等感	○	国・都		
S	問7	男女平等参画に関する用語の認知度	○	国・都		

4 就労・職場について

設問	項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案	分析の考え方	
S	問8	回答者の職業	○	国・都	・【F4】婚姻状況別クロスで、結婚と仕事の関連を把握します。	
M	問8-1	職場における（仕事内容や待遇面での）男女での違い	○		・【問8】就労状況別クロスで、雇用の違いでの実態を把握します。	正規雇用は休業が取得しにくい、非正規雇用では賃金や昇給昇格に格差がある等傾向であると予想。
M	問8-2	働き方改革について、勤務			・【問8】就労状況別クロスで、雇用の違いで	

		形態や取組			の実態を把握します。 ・【F 5】子育ての有無別や【F 6】介護の有無別クロスで、家庭の状況でみえる傾向の違いを把握します。	
M	問8-3	働いていない理由	○		・【F 3】世帯構成別、【F 4】婚姻状況別、【F 5】子育ての有無別、【F 6】介護の有無別クロス【問8】就労状況別クロスで、家庭の状況でみえる傾向の違いを把握します。	育児や介護を抱える人ほど、勤務条件が合わなかったり家族の理解が得られない等、両立が難しいと答える傾向であると予想。
M	問9	性別にかかわらず働きやすい職場環境をつくるために重要なこと。	○			

5 女性の活躍について

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案	分析の考え方
M	問10	女性が働き続けることに対する意識	○	国・都	・【F 4】婚姻状況別クロスで、意識の違いを把握します。 ・【問8】就労状況別や【F 4-1】共働きの状況別クロスで、職場環境の違いからみえる違いを把握します。	
M	問11	女性の管理職登用など参画を促すために必要な支援	○		・【問8】就労状況別、【F 3】世帯構成別、【F 4】婚姻状況別クロスで、意識の違いを把握します。	

6 家庭生活と社会生活の両立について

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案	分析の考え方
S	問12	「仕事」「家庭生活」「個人の生活」の優先度《希望》《現実（現状）》	○	国・都	・【F 4】婚姻状況別、【F 4-1】共働きの状況別、【F 5】子育ての有無別、【F 6】介護の有無別クロスで、家庭の状況でみえる意識と実態の違いを把握します。	

					・希望と現実のクロスで、一致度や乖離 ^{かいり} の状況を把握します。	
M	問 13	社会全体として仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)を推進するために必要なこと。	○		・【F 5】子育ての有無別や【F 6】介護の有無別クロスで、家庭の状況でみえる傾向の違いを把握します。 ・【問 8】就労状況別や【F 4-1】共働きの状況別クロスで、職場環境の違いからみえる違いを把握します。	
M	問 14	育児休業、介護休業等を取っ得しやすくするために必要なこと。	○		・【F 5】子育ての有無別や【F 6】介護の有無別クロスで、家庭の状況でみえる傾向の違いを把握します。 ・【問 8】就労状況別や【F 4-1】共働きの状況別クロスで、職場環境の違いからみえる違いを把握します。	
S	問 15	育児や介護中に希望する働き方	○		・【F 5】子育ての有無別や【F 6】介護の有無別クロスで、家庭の状況でみえる傾向の違いを把握します。 ・【問 8】就労状況別や【F 4-1】共働きの状況別クロスで、職場環境の違いからみえる違いを把握します。	

7 地域活動・社会活動への参加について

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案	分析の考え方
M	問 16	この1年間に参加した地域活動や社会活動	○		・【F 3】世帯構成別や【F 5】子育ての有無別クロスで、家庭の状況でみえる傾向の違いを把握します。 ・【問 8】就労状況別や【F 4-1】共働きの状況別クロスで、仕事と地域活動の関連を把握	性別の共働き別や就労状況別で見たときに、女性の方がPTAや地域活動に参加していると回答する傾向であると予想。

					します。	
M	問 16-1	参加していない理由	○	都	・【問 8】就労状況別や【F 4-1】共働きの状況別クロスで、仕事と地域活動の関連を把握します。	
S	問 17	地域活動の会長の性別			・【問 6】男女の地位の平等観別クロスで、意識の違いを把握します。	
M	問 18	男女双方の視点を取り入れた防災対応として重要なこと。	○		・【F 5】子育ての有無別や【F 6】介護の有無別クロスで、家庭の状況でみえる傾向の違いを把握します。	

8 政策決定過程への女性の参画について

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案	分析の考え方
S	問 19	女性の意見が行政にどの程度反映されているか	○		・【問 6】男女の地位の平等観別クロスで、意識の違いを把握します。	政策や方針決定の参加における男女の地位が平等だと回答している人は、政策決定過程へ女性の参画が進んでいると回答する傾向であると予想。
M	問 19-1	反映されていない理由	○	都	・【問 6】男女の地位の平等観別クロスで、意識の違いを把握します。	
M	問 20	政策や方針決定の過程に女性があまり進出していない原因	○		・【問 6】男女の地位の平等観別クロスで、意識の違いを把握します。	
M	問 21	女性リーダーの比率を増やすための方策			・【問 6】男女の地位の平等観別クロスで、意識の違いを把握します。	

9 健康について

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案	分析の考え方
S	問 22	この1年間の健康診断受診状況	○		・【問 8】就労状況別クロスで、雇用形態における実態の違いを把握します。	働いていない人の受診率が低い傾向であると予想。
M	問 22-1	受けなかった理由	○			

M	問 23	女性が性や妊娠・出産に関して自分で決める上で必要なこと。	○			
---	------	------------------------------	---	--	--	--

10 人権問題について

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案	分析の考え方
M	問 24	各種ハラスメントを受けた経験	○		・【問 8】就労状況別クロスで、雇用形態における実態の違いを把握します。	
S	問 24-1	相談の有無				
M	問 24-2	相談相手				
M	問 24-3	相談しなかった理由				
S	問 25	身体的性別に悩んだり、身近な人が悩むのを見た経験の有無	○			
O	問 25-1	実際に悩んだ場面			・「男なんだから働けと言われた、女なら家事ができて当然だと言われた」等、カテゴリごとに分類して傾向を把握します。	
S	問 26	社会における人権問題の対応状況についての考え	○		・【問 25】身体的性別に悩んだり、悩む人を見た経験の有無別クロスで、傾向を把握します。	身体的性別に悩みがある人ほど、人権問題への支援は足りていないと回答する傾向であると予想。
M	問 27	メディアにおける性や暴力表現についての考え方	○			

11 性の多様性について

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案	分析の考え方
S	問 28	周囲の LGBTQ 等当事者の有無			・【問 8】就労状況別クロスで、雇用形態における実態の違いを把握します。	
S	問 29	L G B T Q 等であるこ			・【問 28】周囲の L G B T Q 等当事者の有無別	

		とを打ち明けられた場合の対応			クロスで、当事者が周囲にいるかどうかでの意識の違いを把握します。	
M	問 29-1	打ち明けられた際に対応が変化する理由			・【問 28】周囲のLGBTQ等当事者の有無別クロスで、当事者が周囲にいるかどうかでの意識の違いを把握します。	

12 暴力の防止について

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案	分析の考え方
M	問 30	認知している公的なDV相談機関	○		・【問 8】就労状況別クロスで、雇用形態における実態の違いを把握します。	
S	問 31	配偶者・パートナー、交際相手等から被害を受けた経験、加害経験	○	国・都	・【問 28】周囲のLGBTQ等当事者の有無別クロスで、当事者が周囲にいるかどうかでの意識の違いを把握します。 ・【問 8】就労状況別クロスで、就労環境における実態の違いを把握します。	
M	問 31-1	相談した相手（場所）	○	国・都	・【問 28】周囲のLGBTQ等当事者の有無別クロスで、当事者が周囲にいるかどうかでの意識の違いを把握します。	
M	問 31-2	相談しなかった理由	○	国・都		
M	問 32	DV相談窓口に配慮してほしいこと。			・【問 31】被害経験有無別クロスで、行為を受けた方が求めるものや考えを把握します。	
M	問 33	DVに対する対策や援助として特に充実させる必要があるもの	○	国・都	・【問 31】被害経験有無別クロスで、行為を受けた方が求めるものや考えを把握します。	

13 男女平等参画の推進施策・男女平等参画センターについて

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案	分析の考え方
S	問 34	男女平等センターの利用状況	○			

M	問 35	男女平等参画社会を実現するために区が力を入れるべきこと。	○			
O	問 36	自由意見欄			・記述意見を文京区男女平等参画推進計画の施策体系ごとに分類して傾向を把握します。	

フェイスシート

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案
S	F 1	性別	○		
S	F 2	年齢	○		
S	F 3	世帯構成	○		
S	F 4	婚姻状況（事実婚を含む。）	○		
S	F 4-1	就労状況	○		
S	F 5	子育ての有無	○		
S	F 6	介護の有無	○		